

動乱の中の猪狩家

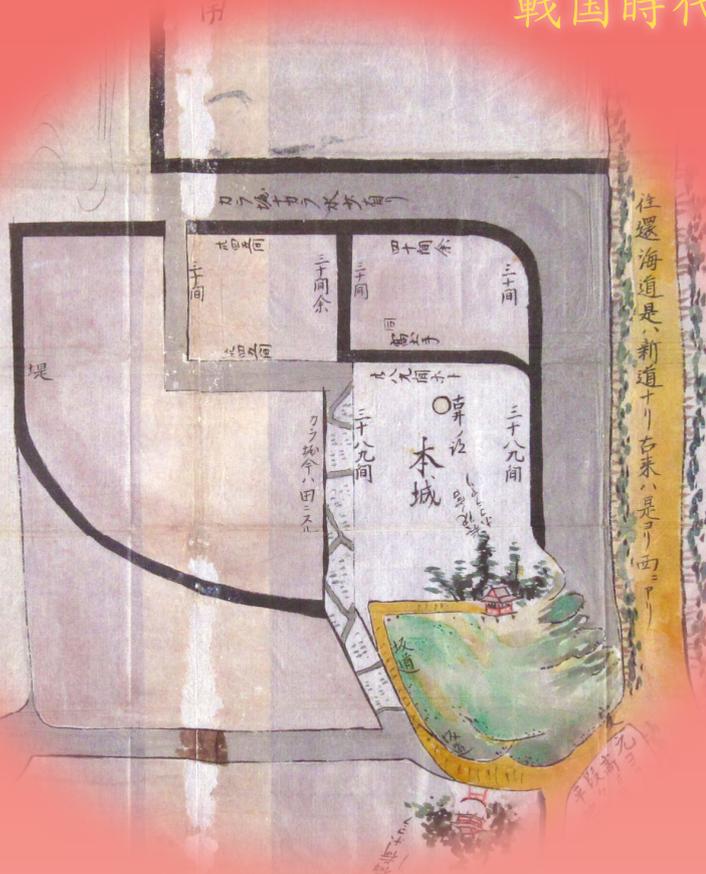
戦国時代の岩城氏家臣



重縁

野城

岩城木戸山田村猪狩下野城跡絵図(部分)
(個人蔵「猪狩家文書」)



奥州一統



惣無事

(写真提供) 仙台市博物館

令和4年11月19日(土)～令和5年2月14日(火)

休館日 12月21日(水)・1月1日(日)・1月18日(水)

会期中のイベント

講演会「戦国大名の外交関係ー岩城氏と伊達氏を中心にー」

日時：2月4日(土) 14:00～15:30

会場：体験学習施設 吹風殿(当館に隣接)

講師：菅野正道氏(元仙台市博物館学芸普及室長)

定員：50名(先着順、要事前申込)

ペットボトルで「マイトレジャー オーナメント」を作ろう!

日時：12月24日(土) 13:00～15:00

会場：体験学習施設 吹風殿(当館に隣接)

講師：金澤裕子氏(アーティスト)、

一般社団法人 AILES

参加料：500円

定員：20名(先着順、要事前申込)

※小学生未満は保護者同伴でお申し込みください。

ギャラリートーク(要観覧券)

日時：12月11日(日)・1月15日(日)・

2月12日(日) 14:00～14:30

当館学芸員が展示内容について解説します。

※講演会・ペットボトルで「マイトレジャーオーナメント」を作ろう!の申込みは、電話またはメールにてお願いいたします。
※SNSからの連絡については、対応できない場合がありますので、ご了承ください。
※来館にあたって、マスクの着用、入館前の検温、来館者カードの記入、手指の消毒などにご協力ください。
また、発熱などの症状がある場合、入館をお断りすることがありますので、ご了承ください。

交通アクセス



【車】いわきICから約15分
【徒歩】勿来駅から約30分

観覧料は次のとおりです。

※カッコ内は20名以上の団体料金

一般	330円(280円)
大高中	220円(170円)
小学生	170円(110円)

※無料になる場合

- ・市内に住所を有する65歳以上の方
- ・身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方
- ・市内の小・中・高・専修・高専生(土曜日・日曜日のみ)

ホームページ



ツイッター



開館時間 9:00～17:00

(入館は16:30まで)



いわき市勿来関文学歴史館

Iwaki City Nakoso Barrier Museum of Literature and History

〒979-0146 福島県いわき市勿来町関田長沢6-1

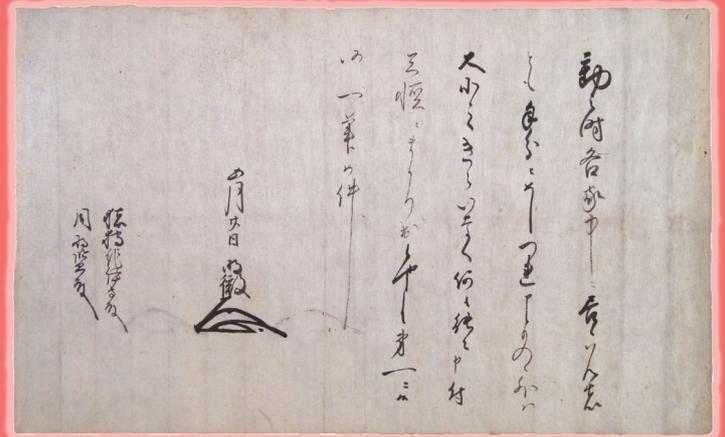
Tel: 0246-65-6166 Fax: 0246-65-6167 E-mail: bunreki@iwaki-ec.or.jp

猪狩家は戦国時代、いわき市周辺を治めた岩城氏に仕えていた家です。近年、猪狩家に伝来した戦国時代から江戸時代初期にかけての古文書がまとまって発見されました。これらを通して、猪狩家といわき市周辺におけるこの時代の歴史を紹介します。

岩城氏家臣猪狩家の戦国時代

岩城氏家臣猪狩家の具体的な動向が明らかになるのは、一五世紀後半以降です。文明六年（一四七四）、陸奥国岩城郡・岩崎郡（福島県いわき市）を治める岩城氏は、陸奥国檜葉郡（福島県双葉郡檜葉町など）を治めていた檜葉氏を滅ぼします。この戦いで活躍した猪狩隆清は、岩城氏が勢力下に治めた檜葉郡を与えられました。

その後、猪狩家は檜葉城（福島県双葉郡檜葉町）などを拠点に活動しますが、天文三年（一五三四）、檜葉城は相馬氏の攻撃により落城し、檜葉郡周辺を奪われました。居城を失った猪狩盛満は、高倉城（福島県双葉郡広野町）に拠点を移します。元龜元年（一五七〇）、岩城氏が檜葉郡を奪還すると、猪狩守之が檜葉城主に復帰しました。守之は岩城氏家中において、陸奥国伊達郡（福島県伊達市など）周辺を治めていた伊達氏との外交を担当しました。



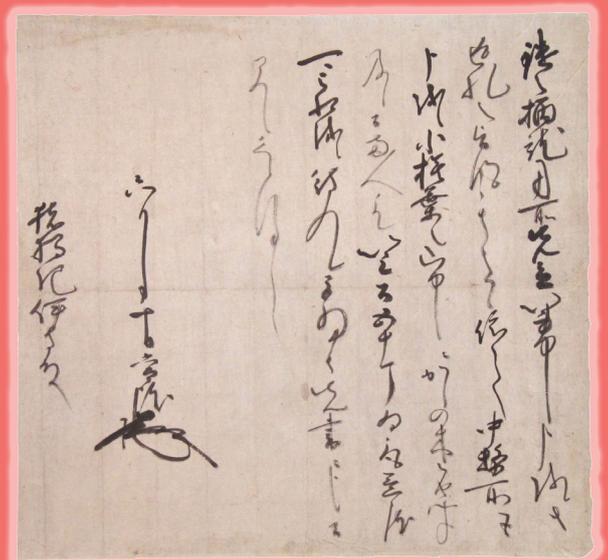
（年未詳）5月20日付岩城重隆書状
（個人蔵「猪狩家文書」）

いわき地方の戦国時代

戦国時代前期、岩城氏は岩城郡・岩崎郡に加え、北部の檜葉郡、南部の常陸国多賀郡（茨城県北茨城市など）の一部まで勢力を拡大しました。戦国時代中期に活躍した重隆（？～一五六九）の代に最盛期を迎えます。

しかし、重隆の死後、岩城氏の権力は衰退します。伊達晴宗（一五二九～一五七八）の子息で重隆の養子の親隆（一五三七？～一五九四）が重隆の跡を継ぎますが、精神的な病にかかります。親隆夫人とその兄で常陸国（茨城県）周辺に勢力圏を広げる佐竹義重（一五四七～一六二二）が岩城氏の当主権を代行するようになり、岩城氏は佐竹氏の影響下に置かれました。

その後、親隆の子息の常隆（一五六七～一五九〇）が当主に就任します。常隆は佐竹氏と協調しながら、陸奥国行方郡（福島県南相馬市）周辺を治める相馬氏や、田村郡（福島県田村郡三春町など）周辺を治める田村氏などと対抗しました。



（年未詳）6月10日付岩城常隆書状
（個人蔵「猪狩家文書」）